

なつめしっぽ

しい な まこと

椎名誠・作

さわ の

沢野ひとし・絵



どうわがいっぱい②

なつめしっぽ



1990年4月20日 第1刷発行

2000年3月13日 第9刷発行

作者 椎名 誠

画家 沢野ひとし

装丁 田名網敬一

発行者 野間佐和子

発行所 株式会社 講談社

東京都文京区音羽2-12-21(郵便番号112-8001)

電話 出版部 03(5395)3535

販売部 03(5395)3625

製作部 03(5395)3615



N.D.C.913 86p 22 cm

印刷所 株式会社 精興社

製本所 牧製本株式会社

© Makoto Siina／Hitoshi Sawano

Printed in Japan

落丁本・乱丁本は、小社書籍製作部あてにお送りください。
送料小社負担にておとりかえします。なお、この本についてのお問い合わせは児童図書第一出版部あてにお願いいたします。
定価はカバーに表示してあります。
本書の無断複写(コピー)は、著作権法上での例外を除き、禁じられています。

ISBN4-06-197802-0 (児一)

なつめしっぽ

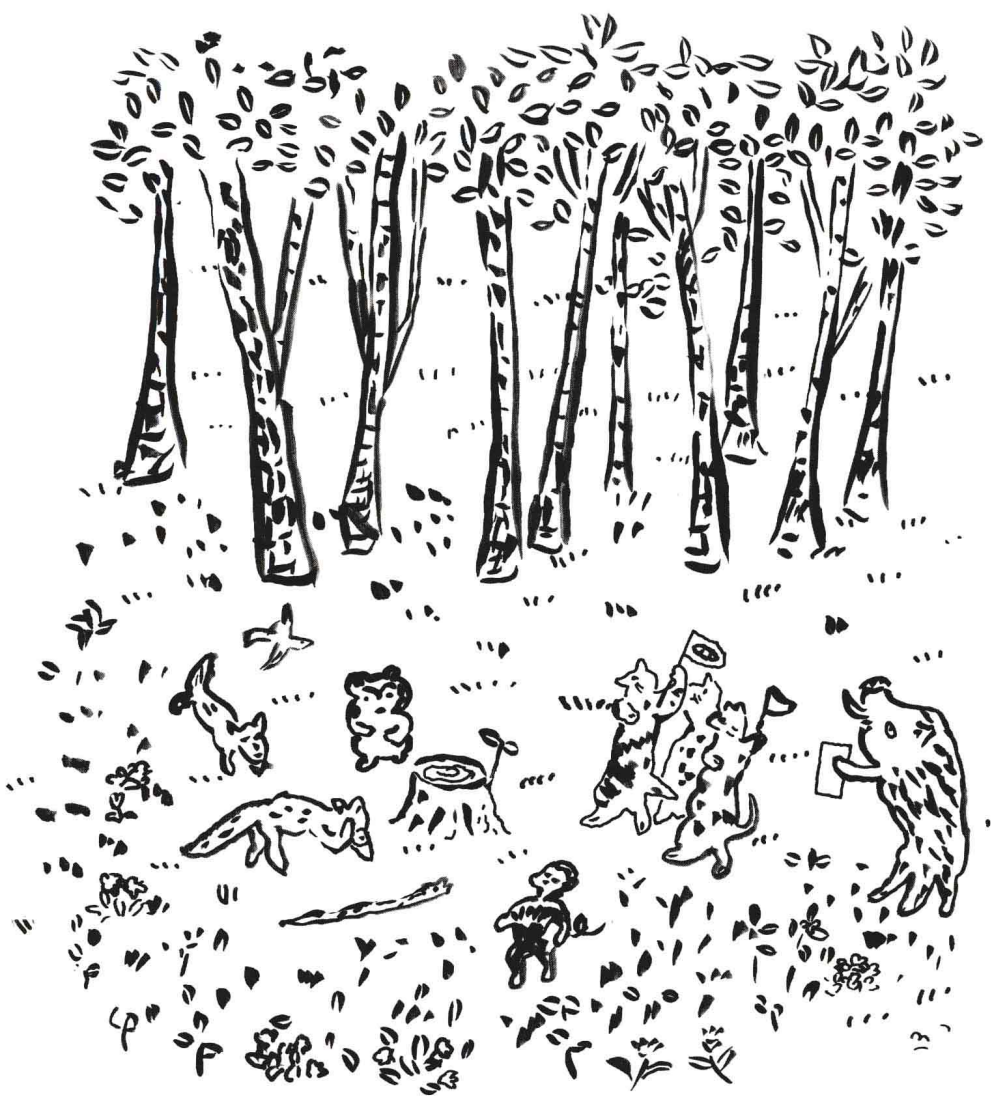
しい な まこと さわ の
椎名誠・作 沢野ひとし・絵



きたの　くにの　山^{やま}おくで、どうぶつかいぎが
ありました。

あつまったのは、森^{もり}に　すむ　三^{さん}びきの
やまねこや、おおかみ、きじばとや、いのしし、
それに、きんがんの　あかぎつねと、たぬきと、
さると、ものしりの　やまかがしです。

すこし　おくれて、おくびょうな　かけすも
やって　きました。



もんくやの きじばとは、

「さあ、はじまり はじまり。ねむい かいぎのはじまり はじまり。」

と、ゆずりはの 木の 上^{うえ}で、バサバサ
はばたきました。

かいぎの ぎちようは、むしばが いたい
いのししでした。

かおを しかめて、

「はきん、はきん。」

と、おかしな　せきばらいを　しました。

それから、おなかを　つきだして、いいました。



「みんなも しって いるように、この ところ、
どの いえの あかんぼうも、よなきが ひどい。
かざしもの さるの むすめたちは、木きの
みを ひろうのが、まだ へたくそだし、
たぬきの ちようなんは、げりばかり して
いる。」

「ひやつ、ひやつ、ひやつ。」

と、三さんびきの やまねこが、わらいました。

「やまねこの いえの 子こどもらは、そろいも

そろって わすれんぼうで、じぶんのねどこも
まだ おぼえられない。」

いのししが そう いうと、こんどは
たぬきが、

「ふはん、ふはん。」
と わらいました。



「これは、ことし、はるの　くるのが
おそかったからだ。そうして、なつも　あんまり
あつく　ないからだ。あかんぼうが　なくのは、



くうきが つめたい ためだし、わすれんぼうの
げんいんは、ひまわりの たねが、まだ かたい
ままだからだ。

なにしろ、ひまわりの たねは、

わすれんぼうの くすりだからな。」

いのししは、ぐるりと みんなを

見^みまわしながら、はなしを つづけました。

「それで、かいぎだ。なんとか しなくちゃ
いけないからだ。」

「やまねこの きょうだいに、きょういくだ。」

スパルタきょういくだ！」

と、ものしりの やまかがしが、いいました。

「おまえに きょういくを される りゆうは、
ない。わすれものが おおいのは、おいらの
いえの うらの、げんげん森もりの またたびが、
におうからだ。」

と、やまねこたちが いいかえました。

「またたびの せいじや ない。きょういくだ、

きょういくだ！」

「いや、またたびだ、またたびだ！」

「うるさい！」

むしばの いたい いのししが、おお大きな
こえで いったので、 ようやく どちらも
だまりました。



「なにか、いい かんがえは ないか、みんな。」
いのししは そう いうと、かいぎに でて
きた みんなを、じろりと 見まわしました。

なつの 日^ひが、もう かたむきはじめて

いたので、いのししの はなが、日^ひに そまって
赤^{あか}く なって いました。





「なつを　つかまえて　おいたら　どうですか、
ここん。そうしたら、あきも　ふゆも
こないですよ、ここん。」

と、きんがんの　あかぎつねが、すこし
えんりよした　こえで　いいました。

「そいつは、すばらしい　かんがえだ。」

三さんびきの　やまねこが、こえを　そろえて
いいました。

「なるほど、なるほど。」

と、
おおかみが
かんしんしました。

